

2023年度 環境教育等推進専門家会議

子どもに対する環境教育の推進
～地域資源を活用した
体系的な体験活動の実践について～



羅臼町立羅臼小学校
教頭 佐藤英雄

本日発表すること

1. 知床らうすの現状

(羅臼町・児童の実態と環境)

2. 研究方法と研究経過

3. 各学年の環境教育実践内容

4. 第5学年の実践例「こんぶ図鑑づくり」

5. 授業指導細案

6. まとめと考察

知床羅臼の現状

流氷が
流れてくる方向

羅臼岳
1,661m

オホーツク海

知床連山

ウトロ

知床峠

キャンプ場

知床羅臼ビジターセンター

熊の湯

羅臼湖

羅臼国後展望塔

道の駅
知床・らうす

クジラの
見える丘公園

羅臼漁港

知床岳

知床岬

ルサフィールドハウス

相泊温泉

相泊

昆布番屋

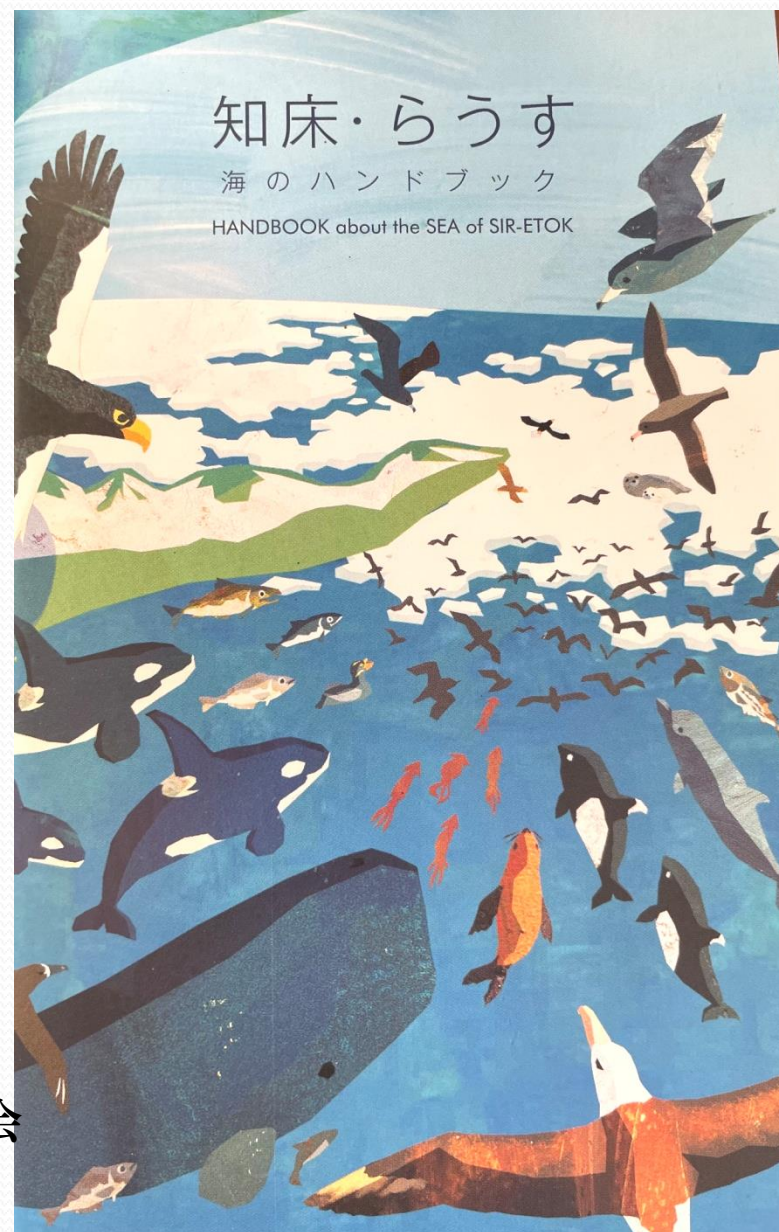
ルサ

イラスト：
知床・らうす
海のハンドブックより

- 3 もりもり盛りたてて！
- 4 地球規模の大移動
- 5 善知鳥と平家鳥

- 北半球における流氷の南限とされ、豊かな山と川、海に恵まれ、カラフトマス・シロザケ・オシロコマが川と海を行き来し、ヒグマ・シマフクロウ・オオワシ・オジロワシなど様々な生き物が生息している。
- 近年は、漁業の不振から、人口減が顕著。（平成14年6913人→令和5年4480人で22年間で約2400人減）

発行：羅臼海域
連絡協議会

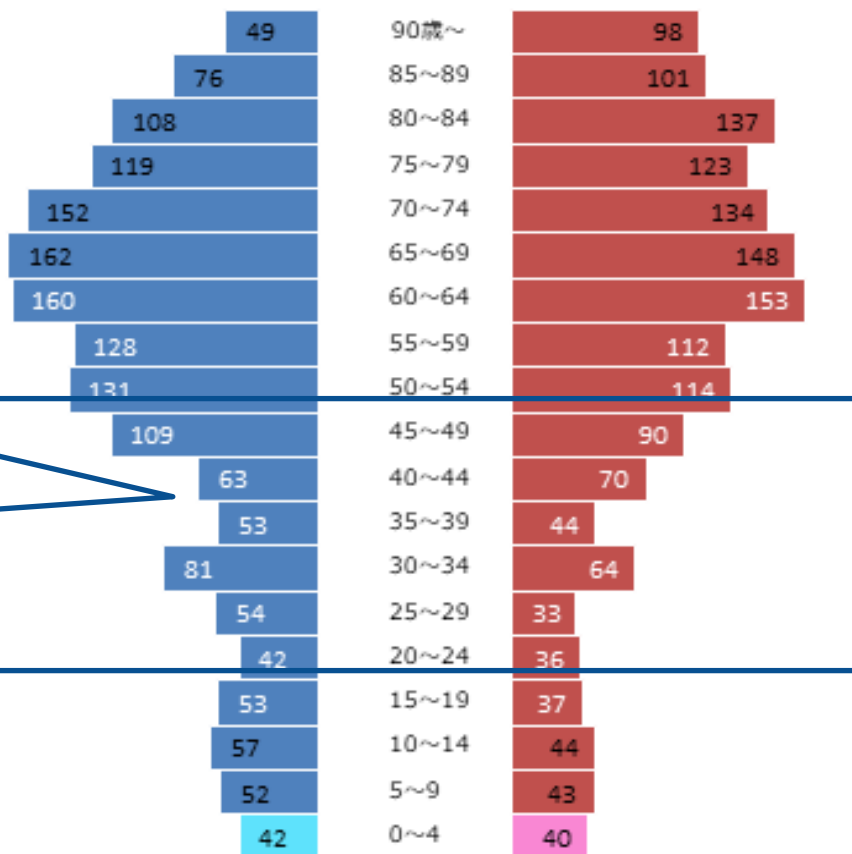


2035年 羅臼町の人口構成(予測)

男性計：1,691人

女性計：1,621人

労働人口の
明かな不足



単位：人
© jp.gdfreak.com

SDGs17の目標から

特に

8 経済発展と働きがいのある仕事

9 産業・技術革新・社会基盤

11 持続可能な町づくり

14 海洋資源

15 陸上資源

を学習対象としたESDを展開

2. 研究方法と研究経過

(1) 研究方法

- 羅臼町幼少中高一貫教育総合部会で理論構成
- 児童及び保護者アンケート調査で意識測定
- 全国小中学校環境教育研究会作成の「新しい環境教育」で示す児童・生徒の3つの能力・態度もとに授業プランを創造
- 外部機関と連携（羅臼町漁協・知床財団・羅臼町ユネスコ協会・黒潮実感センターなど）
- 羅臼町ユネスコスクール発表会（毎年12月実施）で成果を研究発表

知床学と海洋教育(環境教育)

資料1 「知床学(海洋教育)」 <令和5年度>

羅臼町立羅臼小学校

学 年	幼稚園	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2
E.S.D	ユネスコスクールに認定され、E.S.D (Education for Sustainable Development)を推進しています。【E.S.Dの意味：持続可能な発展のための教育】											
学びの主体性	ユネスコスクールに認定され、E.S.D (Education for Sustainable Development)を推進しています。【E.S.Dの意味：持続可能な発展のための教育】											
学びのスタイル	ユネスコスクールに認定され、E.S.D (Education for Sustainable Development)を推進しています。【E.S.Dの意味：持続可能な発展のための教育】											
イメージ	ユネスコスクールに認定され、E.S.D (Education for Sustainable Development)を推進しています。【E.S.Dの意味：持続可能な発展のための教育】											
学 年 別 実 践 課 題	In 知床 ・身近な動植物に関心を持つ ・身近な自然のすばらしさを感じる ・春を探そう 感じよう ・春から夏遊び ・夏秋を探そう ・秋から冬に向かって ・冬遊び、知床の冬 ○春の生き物探し ○生き物を使ってみよう ○町たんけんについでに ○知洞別川に上るサケ観察 ○山ブドウコウワを探そう ○水を凍らせてよう ○動物の足跡さがし	In 知床 ・地域のよさや自然のすばらしさを感じる、愛着を持つ ・地域の良さを誇りに感じる ・まともな発信を通して将来夢や希望を持つ ・自然を大切にしたり、安全で適切な行動ができる態度の育成 ・テーマ設定主体的追求課題解決力の育成	About 知床 ・地域に誇りと愛着をもち進んで環境に関わろうとする態度の育成 ・テーマ設定主体的追求課題解決力の育成	About 知床 ・問題点を探り、環境保全や改善の方法、より良い街づくりのために出来る事を考え実践しようとする態度の育成 ・テーマ設定主体的追求課題解決力の育成	About 知床 ・安全管理・基本的自己管理意識の育成	About 知床 ・取材や資料の収集、分析能力の育成	About 知床 ・情報処理能力の育成(7レベル・アプリケーション等)	About 知床 ・課題を設定する能力の育成	About 知床 ・行動力、危機管理能力の育成	About 知床 ・課題を設定する能力の育成	About 知床 ・行動力、危機管理能力の育成	About 知床 ・課題を設定する能力の育成

知床学の中に海洋教育・環境教育(幼稚園～高校までを見通した一貫制を意識して計画)

総合的な学習の時間	共通項目	クマ学習・外来種学習を通じた環境教育【知識伝達・体験→安全管理→調査方法・実習→共存環境の優越性】											
		クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
学習内容	実施内容	クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
海洋教育	環境教育	クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
理 自然環境科 目 群	環境教育	クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
そ の 他	環境教育	クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											
		クマ学習											

海洋教育の「J」内はSDGsの目標項目

羅臼小学校の海洋教育（環境教育）

- 幼稚園～高校までユネスコスクールに認定され、ESD（持続可能な発展のための教育）を町全体で推進

- 学びの主体性

『知識伝達や体験活動重視』
→『自ら考え行動する
学習活動へ』

学びのスパイラルイメージ

For Nature【知床】
自然のために**行動する**態度を
身に付けた人間

About Nature【知床】
自然について多く**知る**

In Nature【知床】
自然の中で**体験**感じる

(2) 研究経過

- 学校現場でのESD及び知床学(環境教育)の推進状況の確認
- 取組可能な課題の再検討
- 長期休業中を利用した外部講師を招聘しての研修会の実施
- カリキュラムの再検討(加除修正)
- 生活の中での児童の環境教育への意識調査
- 各校・各園での授業実践(授業研究)

など

羅臼町一貫教育研究会の様子



3. 各学年の環境教育実践内容紹介

1・2年生 サケ稚魚放流体験



他にも
漁協・市場・
海鮮工房(道の駅)見学
【低学年は体験重視】



3年生(羅臼川探検)～どんな生き物が生息しているのかな?～



羅臼川の美しさや流れを体験



羅臼の川や山の動
植物と海の生き物は
関係があるのかな？

4年生(羅臼川の水質検査)



本当に羅臼川はきれいな
かな？(水質キットを使って
調べてみよう)



ホッケの3枚おろし体験

CSコーディネーターと連携して
地域女性部(美活塾)との共同授業
(漁業師さんとの出会い)

今年も大漁だった羅臼産
ホッケ(漁協から無料提供)
を3枚おろしにして、かまぼ
こを作る!





魚の城下町(らうす)を卒業
した子ども達は、全員3枚お
ろしができるように！！



羅臼で捕れたほっけで、自分
達で作ったかまぼこは、やはり
美味しい！！町の産業への誇
りを感じる体験

6年生(テーマ:自分の将来を考えよう【羅臼に合う仕事】)

- 羅臼にある仕事・人・良さにスポットをあて、我が町を振り返る。
- 今までに学んだことを振り返りながら、羅臼の自然環境を持続させる必要性を感じた6年生。
- 海の中に見え隠れする観光スポット(せせき温泉)の清掃を計画して実施



自分達にできることは何か？ 考え実行に移す子ども達



4. 第5学年の実践例

「こんぶ図鑑づくり」を紹介

学びのスパイラルイメージ

For Nature【知床】
自然のために**行動する**態度を
身に付けた人間

About Nature【知床】
自然について多く**知る**

In Nature【知床】
自然の中で**体験**感じる

【重要視】
体験から

↓
知りたい

↓
行動したい

5年生こんぶ図鑑づくりの 単元指導計画例

- 1次（3時間）
ピトグラムからSDGsを知り，世界的課題をつかむ
環境・生態・宣伝・こんぶ業などのテーマごとに
追求活動を行っていく。
- 2次（15時間）
考えたテーマ毎に資料を収集する。
（図書館・資料館・インターネットの他、
羅臼町の人・ものへ触れる**体験的な活動を重視**）
体験から→**「知りたい」を引き出す**

5年生(羅臼昆布学習)【体験】



こんぶ漁師さんを招いて
こんぶの切り方を
教えてもらう

こんぶ倉庫を見学【知る】



海鮮工房(道の駅)で
こんぶ商品をリサーチ



地域の
お祭りを
利用した
体験活動

道東



羅臼町 しれとこ羅臼こんぶフェスタ



羅臼こんぶと その他のこんぶの だし汁飲み比べりポート

コロナ渦の感染レベル
状況を考慮しながら、
できることを慎重に取
捨選択して学びを止め
ない工夫を行った。



苦労して完成した羅臼昆布図鑑

配布するために大量生産。



Q 羅臼昆布は何を栄養に
して育っているの？

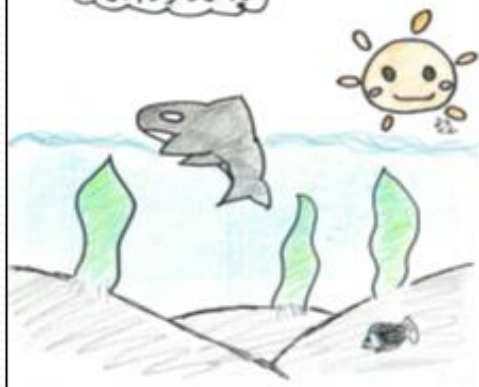
A プラクトンなどでは
なく太陽の光を栄養に
して育っているよ！



Q 昆布ののびる期間は？

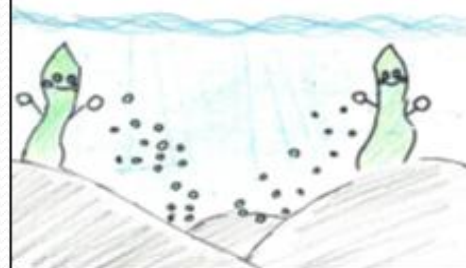
2年間！

2年の間に
水昆布にな
たり成昆布に
なったりします！



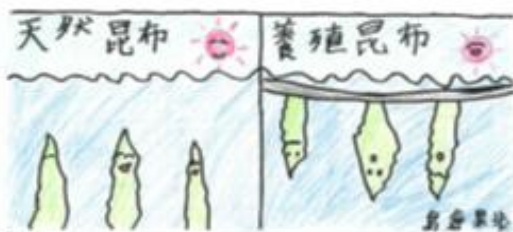
Q 昆布はどうやってら
はえる？

A 昆布がほうしを
まけばはえる！
⇒ 昆布がほうしを
まかないと、はえ
ないよ！



天然昆布と養殖昆布の
違いは、育ち方・育て方
です。

天然昆布は 海の中なの
で下から上にのび、養殖
昆布は口 プイっしてい
るので、上から下し のび
ます。



昆布はなぜうま
く味が濃いのか
？について

昆布は日光もそうです！
腐葉土から栄養をキ、つ
し、つしています。知床半
島の半分は、全く開発さ
れていない自然のままの
状態で、この自然環境
をもとに羅臼昆布はつま
く味が濃いのです。

Q 昆布を採る時の工夫

A 一気にねじりとる



参観日に大型パネルで発表会【行動する】



できた図鑑は、道の駅に置かせてもらい、無料で観光客に手にとってもらうことにした。
(羅臼の特産のPR)

5. 授業指導細案



(5次)

- 「羅臼の海はきれいなのか？」

- 紙ストロー・プラスチックストローについて考える。

- (スターバックスの取組からSDGs14「海の豊かさを守ろう」について環境の視点から再考する。

- 「海の豊かさを保つために必要なことに迫る。

- 羅臼川の水質検査と東京や大阪の川の水質を比較実験

- 結果として羅臼川は、今はきれいなことがわかる。

- 海の豊かさを守るには？→自分達ができることは？

自分達が**今から**できること

- 生活排水をきれいにする。→ 廃油石鹼作り
→ 町民へ配布しよう。(商品化の試み)
- 羅臼こんぶ図鑑に記載して、道の駅や公共施設に置いてもらい、環境を守ることの大切さを伝えよう。
- 海や川のごみ拾いを企画しよう
- 啓発ポスターを作ろう。
- 様々な場所で調べたこと・考えたことを発表しよう。



参観日を利用した
廃油石鹼の配布



ユネスコスクールや
海洋全道大会での発表



他の学年も巻き込んだ
清掃活動

新しい取組への 挑戦(R3年度より)

※6年生でSNS『インスタグラム』を使った情報発信と発表の場を開拓→村社会(発表の場の限定)から北海道・全国・世界への発表へ





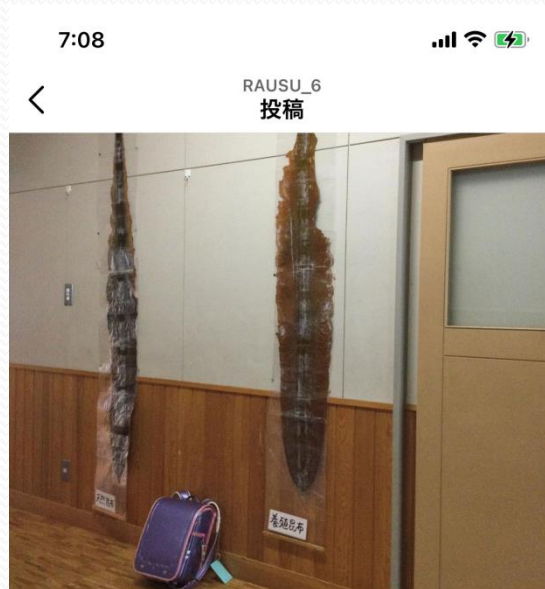
「いいね！」117件

rausu_6 「羅臼昆布図鑑」

私達が、5年生の時に授業で作った羅臼昆布図鑑です。
それぞれのグループに分かれて、ページを考え... 続きを読む
コメント6件をすべて見る

mi.chiko1283 そんなこんなしたんですね!! 内容はどんな感じ?

rausu_6 @mi.chiko1283 コメントありがとうございます😊内容は、生態、環境、宣伝、昆布業グルー...



いいね!: shioyajust、他130人

rausu_6 羅臼小学校の3階の廊下に、飾ってある昆布です。
手前が養殖昆布で、奥が天然昆布です。
養殖昆布と、天然昆布では、見た目も味も違います。
大きさを比べるためにランドセルを置きました。
byみさき ゆな

#羅臼 #昆布 #北海道 #漁業 #養殖 #天然 #知床
#I4I #folowme #ランドセル #小学生 #小学校



いいね!: evergreen38rausu、他609人

rausu_6 どうも、先生です🙏
フォロワーも1000人目となりました。たくさんのサポート
ありがとうございます😊... 続きを読む

コメント33件をすべて見る

rausu_6 @beitianyuzhi3 近日 子どもたちにも直接観

コロナ渦・GIGAスクール時代の新たな発表(まとめ方)への挑戦

SNSの取組は、 TV・新聞などでも報道された



昆布番屋体験(new)

- 令和5年度、宿泊学習を厚岸少年自然の家へ宿泊から、学校泊にし、昆布番屋での体験活動を新しく実施



まとめと課題

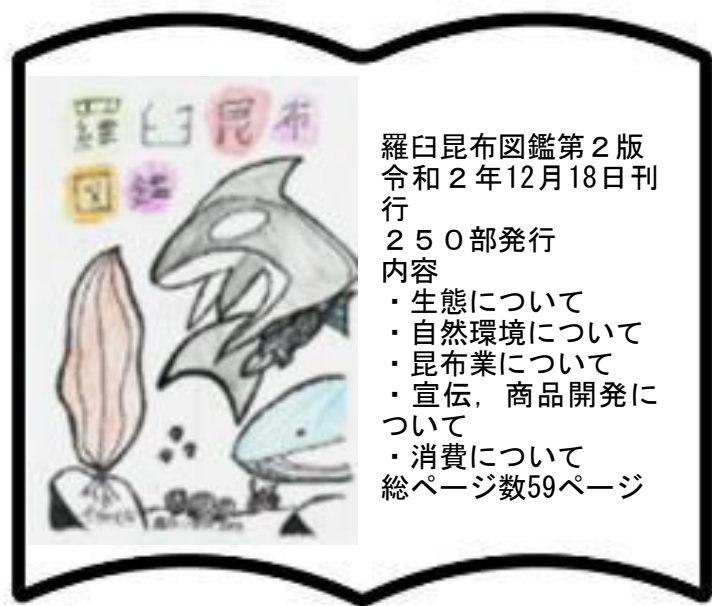
- 本物の実体験から更に深い学びへ
羅臼小学校では、子どもも教師も良いと思いついたことは、
まず**やってみよう！**⇒失敗したら**やり直そう！**が合い言葉
〔課題〕

・環境教育の質や効果を高めるためには、教師のアンテナの質を高める必要がある。⇒学校現場は、教師の異動があり、環境教育の目的を共有し続けることが難しい・・・。
「**教師の力量に左右**」される・・・。

・教師の仕事量の多忙化(外国語教育・ICT教育・道徳など)もあり、総合的な学習の時間まで教材研究する余裕が生まれない・・・。(前年度踏襲の活動に陥り易い)

「**環境教育をいかに持続可能**」にしていくか・・・。

おわりに



もし良ければ、フォロワーになって下さい。

ご静聴ありがとうございました。